

令和元年産の戦略作物の取組計画の認定結果等を取りまとめた結果、戦略作物等については、備蓄米の作付面積が増加する一方、加工用米及び飼料用米が減少し、その他の戦略作物については、総じて前年並みとなりました。

（プレスリリースと詳細はこちらから）↓

http://www.maff.go.jp/j/press/seisaku_tokatu/s_taisaku/191031.html

★ 令和元年度（第58回）農林水産祭天皇杯等の選賞について ★

優れた農業技術の改善や経営発展を实践・実現した方々を表彰する農林水産祭。今年第58回のお天杯・内閣総理大臣賞・日本農林漁業振興会会長賞の各受賞者がこのほど決定されました。

栄えある天皇杯受賞者のうち、富山県下新川群入善町の「有限会社アグリゴールド矢木」（代表 矢木 龍一氏）が水稲・大豆を主とした多収かつ高品質生産の実現などを評価され、見事に受賞されました。おめでとうございます！

（詳しい受賞理由などはこちらから）↓

<http://www.maff.go.jp/j/press/kanbo/bunsho/191018.html>

★ 11月は「和ごはん月間」です！ ★

11月24日は「和食の日」であるのをご存じですか？

これにちなんで、今年11月は「和ごはん月間」！農林水産省が昨年からは実施している「Let's! 和ごはんプロジェクト」の活動を集中的に行います。

本プロジェクトは、子どもたちが身近にかつ手軽に「和ごはん」を食べる機会を増やしてもらおうと、官民協働で新たな商品・サービスの開発・販売、子ども向けメニューの展開などを行っています。こうした取組を通じて、多くのお子さんと親世代の皆さんに、ユネスコ無形文化遺産である和食文化への理解が広まり、和食文化の保護と、その次世代への継承につながることを目指しています。

そこで今年の「和ごはん月間」では、本プロジェクトが東京都内の下記イベントへ出展し、和ごはん関連商品の展示、和総菜の試食、米・そばがきの調理体験などを行います。よろしければぜひお越しください！

○第10回ファーマーズ&キッズフェスタ

日時：令和元年11月9日（土曜日）、10日（日曜日）10時00分～16時00分

場所：日比谷公園

所在地：東京都千代田区日比谷公園

○第4回全国子ども和食王選手権全国大会

日時：令和元年11月24日（日曜日）

場所：東京タワーホール

所在地：東京都港区芝公園4丁目2-8地下1階

（「和食の日」の由来など含め、詳しくはこちらから）↓

<http://www.maff.go.jp/j/press/shokusan/wasyoku/191021.html>

★ 日本産米の輸出を増やそう！ 産地と事業者とのマッチングイベント開催！ ★
農林水産省は、11月26日より、「輸出用米マッチングイベント」を全国5カ所（金沢市、仙台市、岡山市、京都市、さいたま市）で開催します。

令和2年産米の輸出推進に向けて、輸出に取り組むことを希望している産地と輸出事業者との結びつきを実現することが目的です。ブースでの商談機会を設けるほか、実需者・輸出事業者による海外で高まる日本産米ニーズについての講演や、米輸出に取り組んでいる生産者の取組紹介を予定しています。

米輸出に関心がある方どなたでも参加可能です。ぜひご検討ください！

（申込み方法など詳細はこちらから）↓

http://www.maff.go.jp/j/syouan/keikaku/soukatu/kome_yusyutu/02matching.html

★ 今月の「やっぱりごはんでしょ！」facebook（更新情報） ★

農林水産省の米担当者が広報チームをつくり、「米の消費拡大」のために様々な情報発信をしています。ぜひご覧ください。また、周りの方にもご紹介ください。

(Facebook) <https://www.facebook.com/maffgohan/> （外部リンク）

投稿記事の中から2つご紹介します。

【『おにぎりアクション』でハッピーに！】

「やっぱりごはんでしょ！」広報チームの職員が『おにぎりアクション』

(<https://onigiri-action.com/>（外部リンク）)に参加しました。

おにぎりの写真をSNSで投稿すれば、アフリカの子どもたちに給食が届きます！

【ごはんの達人に聞く！～「大人のおむすび学習帳」を出版した、たにりりさん】

「おむすびをおいしく食べると人生が変わる！」

おむすびをもっとたくさんの人に食べてもらいたいという願いも込めて先日出版された本「大人のおむすび学習帳」。この本の著者であり、おむすびインストラクターとして活躍中のたにりりさんは「ただ『お米を食べて！』と言っても、なかなか食べてはもらえません。食べてもらうためには、楽しいことが一番！そうした体験に結び付いた取組をやっていくことが重要だと思います」と語ってくれました。

また、引き続き、Twitterでフォローしていただくと、

- ・各企業のキャンペーンや新発売情報
- ・ごはんを使ったアレンジレシピ

など毎日手軽にチェックすることができます。こちらもぜひに。

(Twitter) https://twitter.com/maff_gohan （外部リンク）

また、主に外国人の方向けに基本は英語で発信しますが、Instagramも始めました！日本に観光できた外国人の方々に、少しでもごはんを楽しんでいただけるよう、皆さんの興味が湧くような写真を投稿していけたらと思っています。乞うご期待！

(Instagram) <https://www.instagram.com/japanesericeisbest/?hl=en> (外部リンク)

★「米に関するメールマガジン」のアンケートを実施しています★

読者の皆さまにより有益な情報配信ができるよう、「米に関するメールマガジン」のアンケートを実施しています。今後、米に関するメールマガジンで取り上げてほしい内容、メールマガジンに対するご意見ご感想等を募集しておりますので、宜しくお願い致します。

(回答はこちらから→)

https://www.contactus.maff.go.jp/j/form/seisaku_tokatu/kikaku/160815.html

【編集後記】「ラグビーW杯」

ラグビーW杯が終わってしまい、あんなに感動する試合をしばらく見ることができな
いと思うと、にわかファンだった私も寂しく思います。最後まで諦めずに、体格の大
きい相手にタックルしていく姿にとても心を動かされました。そして、色々な国から
多くの観光客が来ているのをこのW杯期間中に目にしました。ラグビー観戦だけでは
なく、日本文化や日本食を味わって帰国された方も多いのではと思います。来年のオ
リンピック・パラリンピックでも、スポーツでの感動だけでなく、日本の素晴らし
さ、日本食の美味しさ、さらにお米の美味しさを感じてもらえればいいなあと思いま
す。